

重点項目（2019～2021 3カ年計画）

1. その方らしい生活の実現を中心に据えた支援
2. 財務の健全化（単年度黒字化）
3. 職員の定着
4. 地域における高齢者・家族支援の拠点
5. 建物設備大規模改修計画

1. その方らしい生活の実現を中心に据えた支援

- ・適切なアセスメントに基づいた支援計画の策定
- ・介護技術やコミュニケーション技術等の個人差を埋める
- ・ICTと連動した業務平準化の検討開始
- ・防災訓練見直し後の新たな取り組み

2. 財務の健全化（単年度黒字化）

- ・稼働率特養 97%、通所介護 66%、居宅 4人体制・加算取得の達成
- ・人件費率の長期的改善計画に沿った指標達成を目指す
- ・かんだ連雀内、在宅支援 5 部門の連携による施設内ネットワークの充実による収益化

3. 職員の定着

- ・モチベーション向上への取り組み
- ・採用チャンネルの拡大
- ・社会構造の変化に伴う多様な就労形態の検討

4. 地域における高齢者・家族支援の拠点としての役割

- ・認知症カフェの受託実施の 3 年目。新スタイルの確立に向けて
- ・すみれ会の拡充と在宅への方向性をさらに検討する
- ・神田事業所責任者会議の運営により、3 拠点の連携による地域支援ネットワークの拡充
- ・高齢者見守り窓口設置事業の受託 3 年目。一体的地域支援に向けて。

5. 建物設備大規模改修計画の実施

- ・チェア浴槽入れ替え、厨房機器の入れ替え（補助金活用）等、排水ポンプ類の不具合修繕等、大規模改修後に残された建物設備に関する課題の解消。